

特集 平成26年佐賀市消費者物価の動向



【佐賀県 統計分析課 調査分析第一担当】

■ 詳細については下記ホームページでもご覧になれます。

さが統計情報館

検索

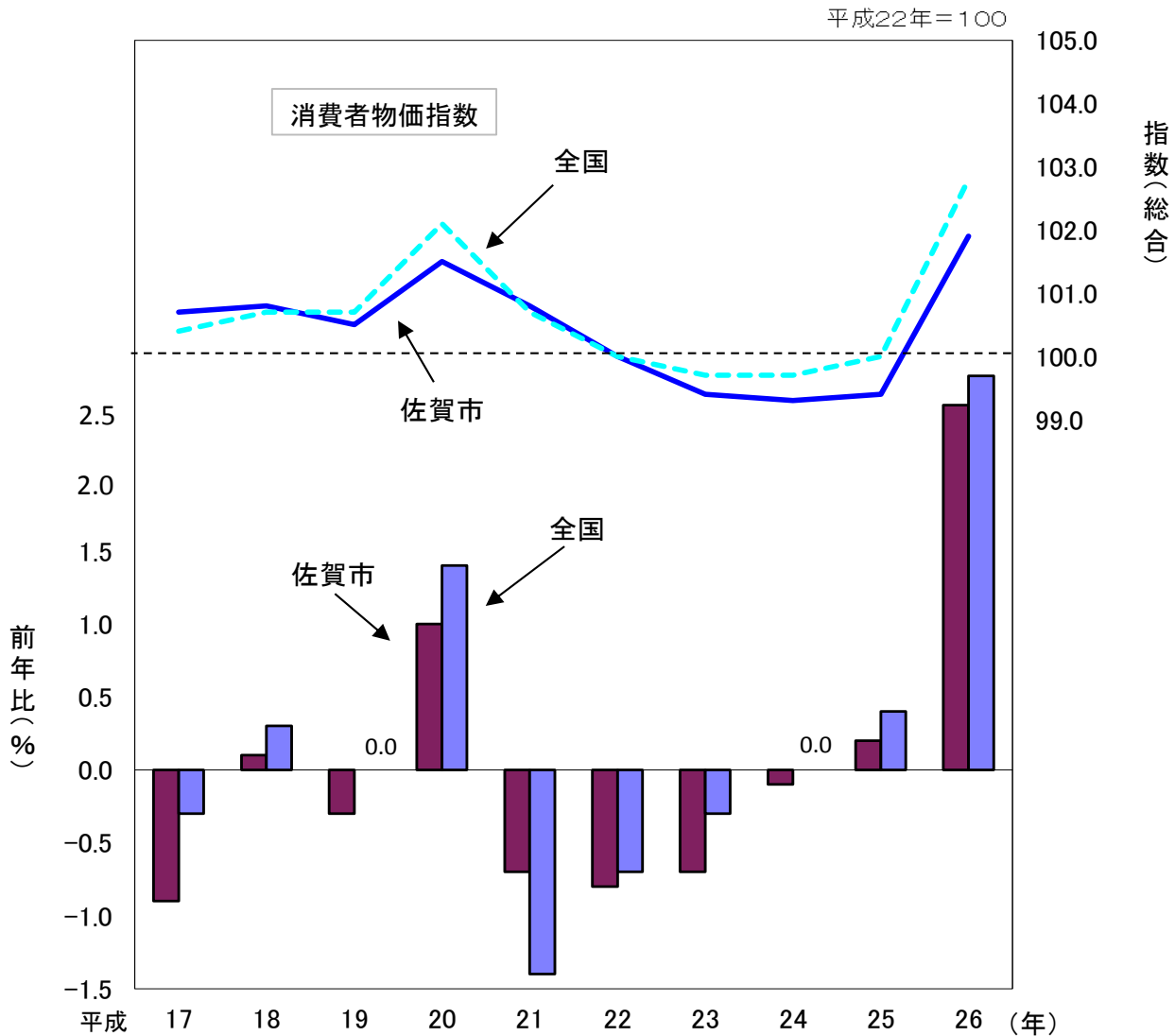
■ 報告書については統計分析課内行政資料室にありますので、ご活用ください。

1 総合指数の動き

平成26年平均佐賀市消費者物価指数は、平成22年を100とした総合指数で101.9となり、前年に比べ(+)2.5%の上昇となった。

なお、総合指数は、平成19年は下落、平成20年は上昇したものの、平成21年から平成24年は下落、平成25年から再び上昇となった。

消費者物価指数（総合）及び前年比の推移



2 月別の総合指数の動き

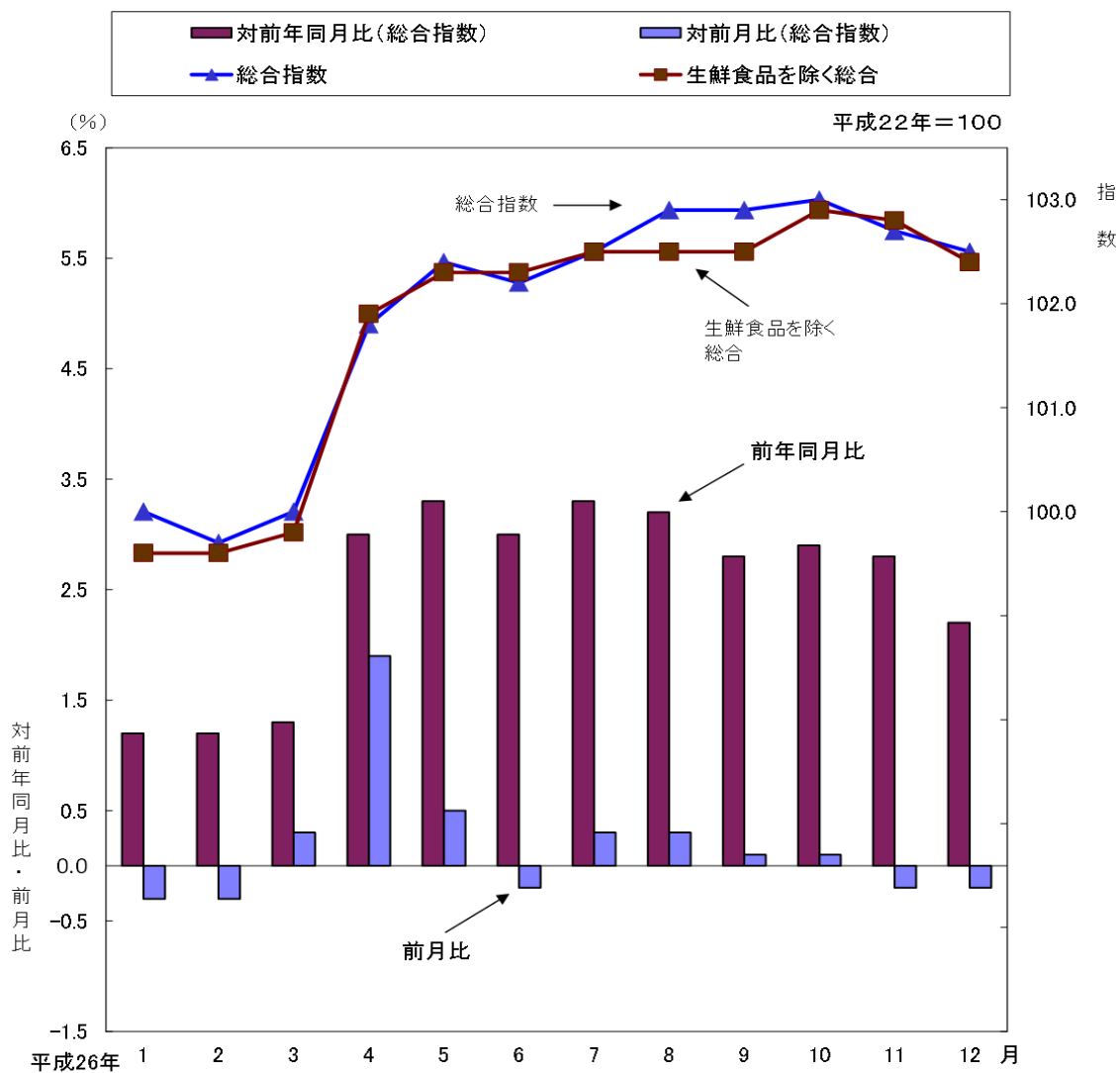
【平成26年における総合指数の対前年同月比】

月の特徴の記載

- 1月～3月 電気代、魚介類などの値上がりにより上昇。
- 4月 電気代・外食などの値上がりにより上昇。
- 5月 魚介類、電気代などの値上がりにより上昇。
- 6月 魚介類、自動車等関係費などの値上がりにより上昇。
- 7月 自動車等関係費、外食などの値上がりにより上昇。
- 8月 魚介類、外食などの値上がりにより上昇。
- 9月 外食、教養娯楽サービスなどの値上がりにより上昇。
- 10月 自動車等関係費、外食などの値上がりにより上昇。
- 11月 調理食品、外食などの値上がりにより上昇。
- 12月 外食、調理食品などの値上がりにより上昇。

※ 基本分類（中分類品目）例

教養娯楽用耐久財・・・テレビ、携帯型オーディオプレーヤー、学習机等
 自動車等関係費・・・ガソリン、レンタカー料金、自転車、駐車料金等
 家庭用耐久財・・・電子レンジ、温風ヒーター、整理ダンス、食器戸棚等
 他の諸雑費・・・傷害保険料、介護料、保育所保育料、印鑑証明手数料等



3 費目別指数の動き

費目別に前年からの動きをみると次のとおりである。

食 料

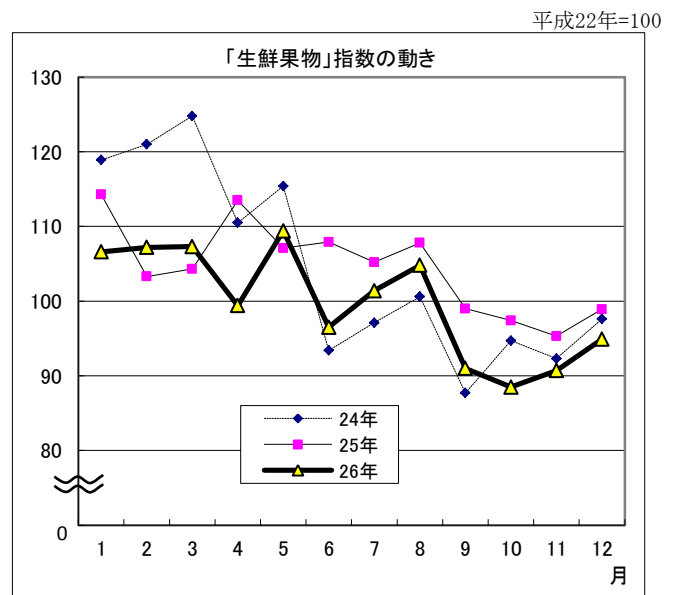
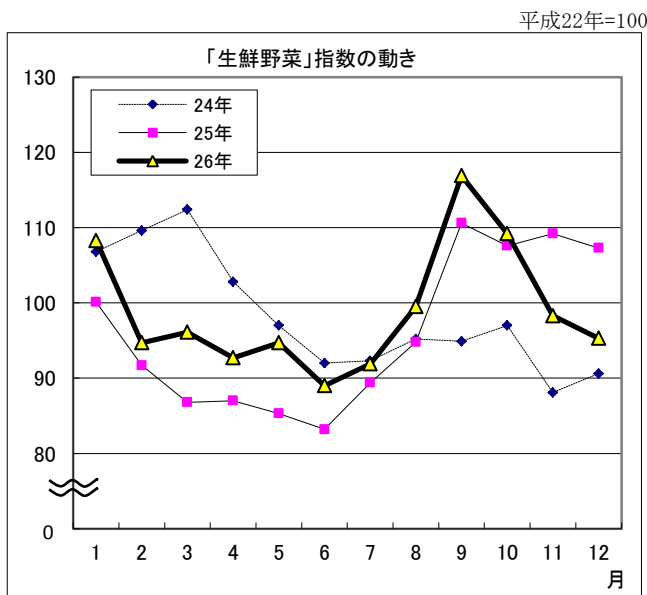
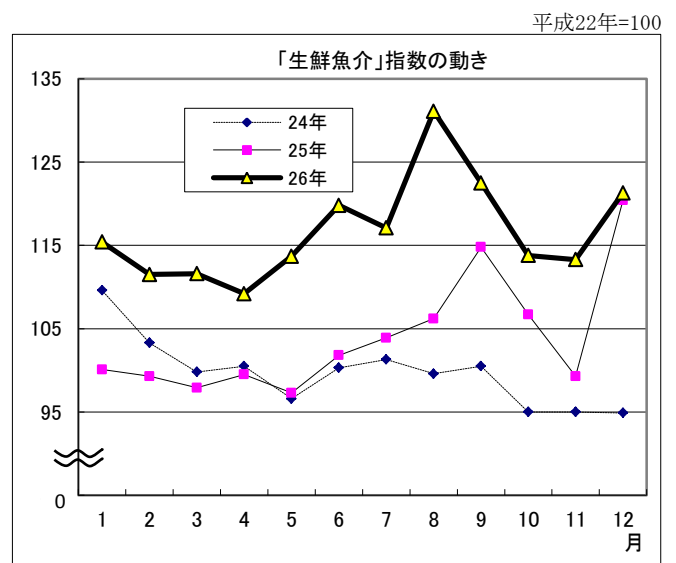
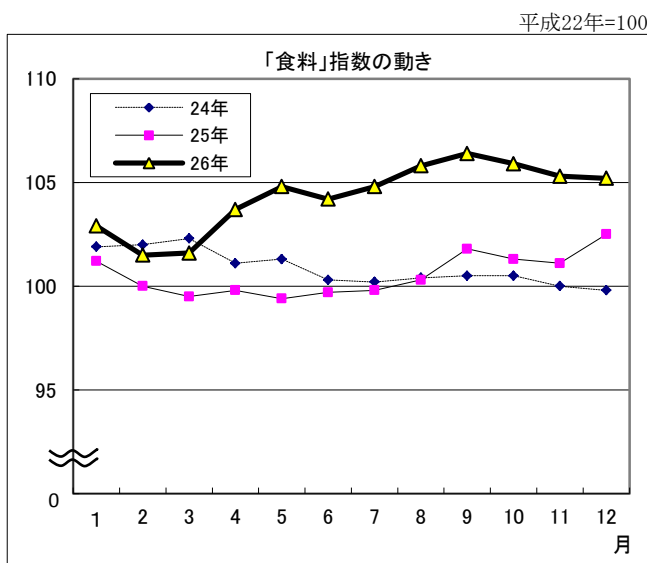
平成26年平均は101.9となり、25年平均に比べ(+) 2.5% の上昇となった。

内訳をみると、穀類(+) 0.1% 、魚介類(+) 11.4% 、肉類(+) 2.8% 、乳卵類(+) 7.4% 、野菜・海藻(+) 3.6% 、油脂・調味料(+) 5.1% 、菓子類(+) 2.2% 、調理食品(+) 4.1% 、飲料(+) 3.5% 、酒類(+) 2.6% 、外食(+) 3.8% とそれぞれ上昇した。

一方、果物(-) 4.1% と下落した。

生鮮食品についてみると、生鮮果物は(-) 4.5% の下落をしたものの、生鮮魚介は(+) 12.3% となり、生鮮食品全体では(+) 4.6% の上昇となった。

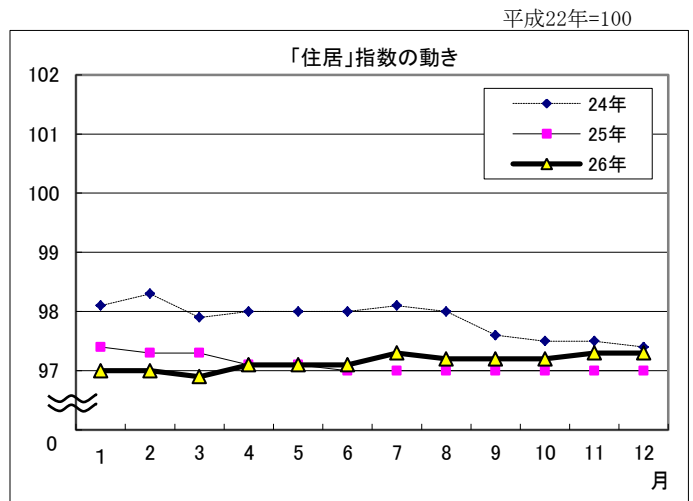
※ なお、月々の動きはグラフのとおり。(以下同じ)



住 居

平成26年平均は97.1となり、前年と変わらなかった。

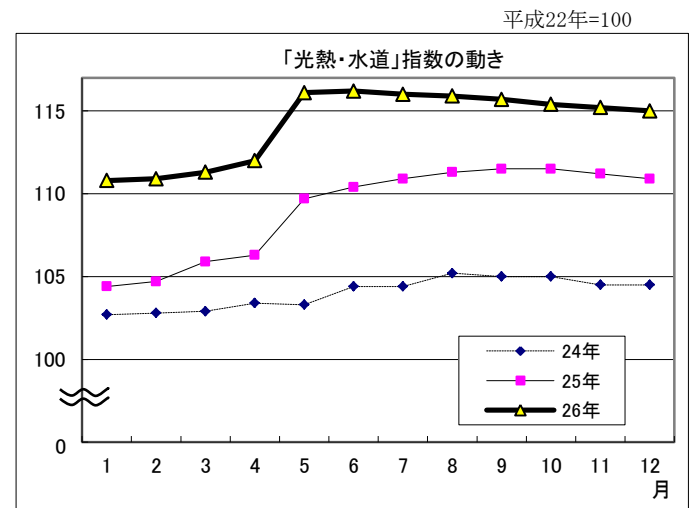
内訳をみると、家賃は(-)0.2%の下落、設備修繕・維持(+)1.3%の上昇になった。



光熱・水道

平成26年平均は114.2となり、25年平均に比べ(+)4.7%の上昇となった。

内訳をみると、電気代(+)7.1%、ガス代(+)3.7%、他の光熱(+)4.7%、上下水道料(+)1.9%とそれぞれ上昇となった。

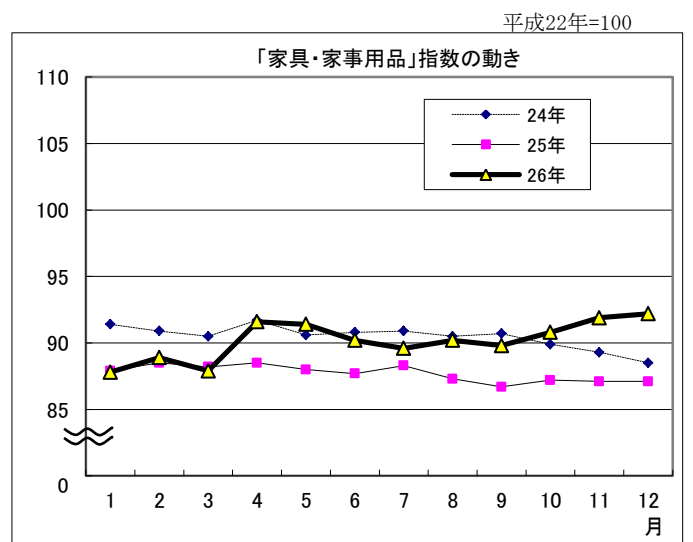


家具・家事用品

平成26年平均は90.2となり、25年平均に比べ(+)2.8%の上昇となった。

内訳をみると、家庭用耐久財(+)8.4%、家事雑貨(+)0.1%、家事用消耗品(+)1.6%、家事サービス(+)1.7%とそれぞれ上昇となった。

一方、室内装備品と寝具類は、それぞれ(-)0.2%の下落となった。

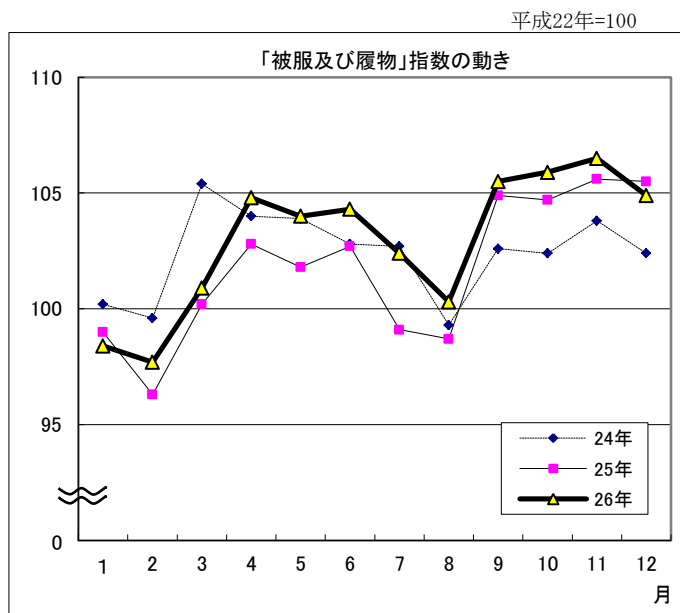


被服及び履物

平成26年平均は103.0となり、25年平均に比べ(+) 1.2% の上昇となった。

内訳をみると、和服は(+) 0.7% 、洋服は(+) 0.1% 、下着類は(+) 4.0% 、履物類は(+) 4.7% 、他の被服類は(+) 1.1% 、被服関連サービスは(+) 3.5% の上昇となった。

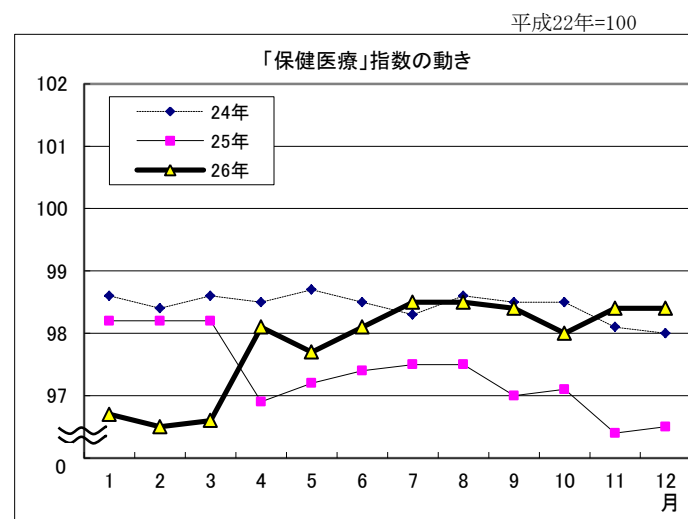
一方、シャツ・セーター類は(-) 0.1% の下落となった。



保健医療

平成26年平均は97.8となり、25年平均に比べ(+) 0.5% の上昇となった。

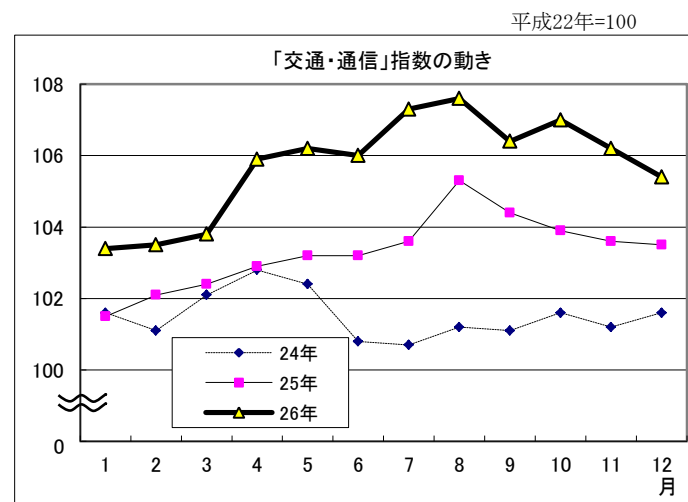
内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は(+) 0.5% 、保健医療用品・器具は(+) 0.1% 、保健医療サービスは(+) 0.7% とそれぞれ上昇となった。



交通・通信

平成26年平均は105.7となり、25年平均に比べ(+) 2.3% の上昇となった。

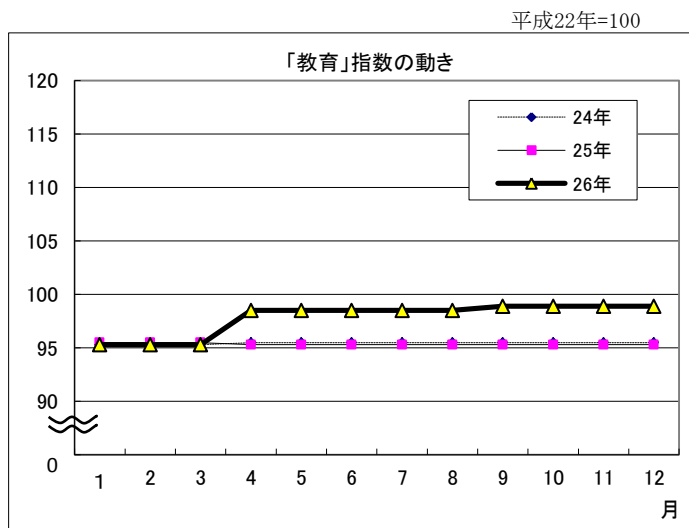
内訳をみると、交通は(+) 4.3% 、自動車等関係費は(+) 2.6% 、通信(+) 1.2% とそれぞれ上昇となった。



教 育

平成26年平均は97.8となり、25年平均に比べ(+) 2.6% の上昇となった。

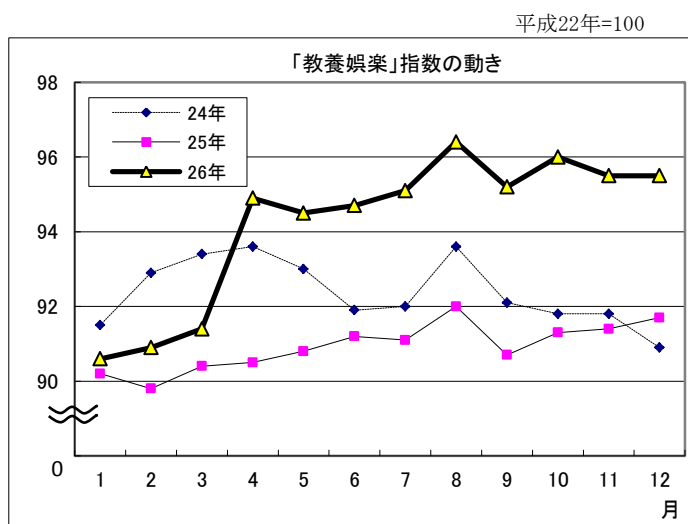
内訳をみると、授業料等は(+) 2.5% 、教科書・学習参考教材は(+) 2.1% 、補習教育(+) 2.9% とそれぞれ上昇となった。



教 養 娯 楽

平成26年平均は94.2となり、25年平均に比べ(+) 3.6% の上昇となった。

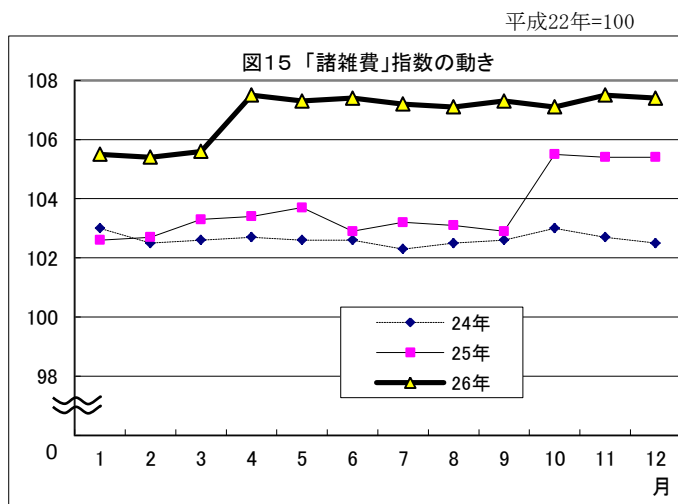
内訳をみると、教養娯楽用耐久財は(+) 6.5% 、教養娯楽用品は(+) 5.2% 、書籍・他の印刷物は(+) 2.4% 、教養娯楽サービスは(+) 2.9% とそれぞれ上昇となった。



諸 雑 費

平成26年平均は106.9となり、25年平均に比べ(+) 3.1% の上昇となった。

内訳をみると、理美容サービスは(+) 1.7% 、理美容用品(+) 0.8% 、身の周り用品(+) 5.2% 、たばこは(+) 3.2% 、他の諸雑費は(+) 4.6% とそれぞれ上昇となった。



4 消費者物価地域差指数

【平成26年平均の消費者物価地域差指数（全国平均=100 ※）】

・総合指数(持家の帰属家賃を除く総合)では、佐賀市は96.7となり、全国の都道府県庁所在市（47）のうち最も低く、次いで宮崎市、奈良市が続いている。

全国をみると東京都区部が106.1と最も高く、次いで横浜市などの大都市が続いている。

なお、佐賀市と東京都区部との格差は、9.4ポイントとなっている。

・食料の指数をみると、佐賀市は95.8となり全国で4番目に低く、九州・沖縄の中では福岡市に次いで2番目に低くなった。また、最も食料指数の高い東京都区部（103.9）との格差は、8.1ポイントとなっている。

地 域	総 合	食 料	家 賃 を 除 く 総 合	地 域	総 合	食 料	家 賃 を 除 く 総 合
全 国 平 均	100.0	100.0	100.0	大 津 市	100.2	98.8	100.5
				大 京 都 市	101.3	100.9	101.4
				大 阪 市	101.2	100.6	100.7
札 幌 市	98.7	99.5	99.4	神 戸 市	101.3	102.4	101.3
青 森 市	99.3	98.8	99.2	奈 良 市	97.1	94.7	97.5
盛 岡 市	97.8	97.6	98.6	和 歌 山 市	100.5	102.7	100.6
仙 台 市	98.4	97.4	98.7	鳥 取 市	97.8	100.4	98.5
秋 田 市	98.1	96.2	98.3	松 江 市	100.2	103.3	100.6
山 形 市	100.2	100.2	100.7	岡 山 市	99.1	101.8	99.7
福 島 市	101.3	102.7	101.5	広 島 市	98.5	100.7	98.9
水 戸 市	99.0	99.5	99.2	山 口 市	98.9	100.8	99.6
宇 都 宮 市	100.6	101.1	100.8	徳 島 市	98.6	102.3	100.0
前 橋 市	97.2	97.8	97.5	高 松 市	98.4	98.3	99.2
さい たま 市	103.0	102.2	102.3	松 山 市	97.6	99.1	98.9
千 葉 市	100.0	100.3	100.0	高 知 市	98.6	101.6	99.6
東 京 都 区 部	106.1	103.9	103.6	福 岡 市	97.7	95.7	98.4
横 浜 市	104.8	103.5	103.5	佐 賀 市	96.7	95.8	97.6
新 潟 市	99.0	99.5	99.1	長 崎 市	100.3	101.7	100.8
富 山 市	98.3	100.6	99.1	熊 本 市	98.9	101.2	99.7
金 沢 市	99.7	101.9	100.3	大 分 市	98.3	101.5	99.5
福 井 市	98.7	101.1	99.5	宮 崎 市	96.8	99.0	97.8
甲 府 市	98.6	98.2	98.9	鹿 児 島 市	98.1	100.0	98.2
長 野 市	97.2	94.0	97.6	那 覇 市	99.1	103.4	100.2
岐 阜 市	98.2	99.1	99.3	川 崎 市	105.0	101.7	102.7
静 岡 市	99.3	99.6	99.4	浜 松 市	97.8	98.4	98.2
名 古 屋 市	99.9	100.1	99.9	堺 市	100.6	101.7	100.7
津 市	98.7	98.9	99.0	北 九 州 市	97.1	98.3	97.9

注 1) 市の区域は、平成21年8月3日現在の区域による。

(総務省「消費者物価指数」より引用)